

JS-HF41217 SR クリアー (自己修復クリアーインキ)

JS-HF41217 SR クリアーは、高い弾性力を持ち、ひっかき傷などで発生した凹み傷を修復する機能を持った 2 液硬化型インキです。印刷した塗膜は耐擦傷性、耐摩耗性に優れます。

用途	プラスチック製品の表面保護	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 凹み傷に対し修復機能を有します。 ・ 真空成形による高い伸び性を発揮します。 ・ 原材料にハロゲン(塩素 Cl、臭素 Br)化合物を意図的に使用しておりません。 	
基材	ポリカーボネート、易接着処理ポリエステル、軟硬質塩ビ	
希釈	Z-703 溶剤(標準) 希釈 0~10%以内 ※ハロゲンの混入、硬化性、接着性、版上安定性、その他悪影響を及ぼす可能性があるの で他の溶剤は使用しないで下さい。	
硬化剤・ 補強剤混合	SP-SR 硬化剤 20%(標準)	ポットライフ 5 時間
	※ポットライフを経過するとインキはゲル化します。 使用する分だけ、調合するようにして下さい。	
推奨洗浄剤	スクリーン洗剤 L2	
メッシュ	T-150~250 メッシュ (T-150 のとき、印刷面積は約 28m ² /kg)	
乾燥	80℃ 60 分	
注意	<ul style="list-style-type: none"> ・ ハロゲン化合物が混入する可能性がある為、指定溶剤、指定硬化剤以外は使用できません。 ・ スキージゴム、乳剤、資機材、被印刷体などにハロゲン化合物が含まれる可能性があるの で、確認の上ご使用下さい。 ・ 製品化前の確認: 原反・工程・印刷・乾燥条件の違いにより接着性、耐性が変化する事 があります。量産印刷前には必ず接着性や耐性を確認して下さい。 ・ 塗膜の膜厚によって、引っ掻き傷の修復機能が変わります。10μm 以上の膜厚にする事 で、安定した修復機能が得られます。また、塗膜を温める事で傷の修復スピードは向上しま す。 	
消防法表示	危険物第四類第二石油類、危険等級Ⅲ級	

安全な取扱い

- ・ 皮膚や目を保護するために、安全手袋や保護眼鏡をご使用下さい。インキが皮膚に付着した場合は、石鹼などで十分に洗い流して下さい。また、目に入った場合は水(または微温水)で十分に洗眼した後、医師の診断を受けて下さい。
- ・ 使用後は、容器を完全に密閉し冷暗所に保管して下さい。
- ・ SDS を用意しております。本製品を取り扱う前に SDS をご請求頂き、ご理解の上使用者の責任においてお取り扱い下さい。

耐 性

試験項目	試験条件	試験結果
接着性	JIS K 5600-5-6:ISO2409(クロスカット法),1mm幅で6×6、セロハンテープ剥離の有無	0(剥離無し)
引っ掻き硬度	JIS K 5600-5-4、荷重 750g で塗膜が傷の付かない硬度	HB
耐熱性	JISK5600-6-3:ISO 3248: 80℃ 200時間 塗膜外観変化と剥離の有無	異常なし
耐湿性	JIS K 5600-7-2(連続結露法):60℃95%RH 192時間、塗膜外観変化と剥離の有無	異常なし
耐沸騰水性	沸騰水 30分浸漬、塗膜外観変化と剥離の有無	異常なし
耐擦傷性	スチールウール#0000、100g/cm ² 荷重、20往復、塗膜外観変化	傷なし
耐ガリン性	学振試験、カナキン3号綿布に染込ませ、200g荷重 300往復、塗膜外観変化	異常なし
耐酸性	5%塩酸、24時間浸漬、塗膜外観変化、原反からの剥がれの有無	異常なし
耐アルカリ性	5%苛性ソーダ、24時間浸漬、塗膜外観変化、原反からの剥がれの有無	異常なし
耐薬品性	ニベア塗布後、40℃95%RH 24時間、塗膜外観の変化	異常なし
耐溶剤性	エタノール浸漬24時間、塗膜外観変化	異常なし
耐ブロッキング性	荷重200g/cm ² 80℃ 24時間、塗膜外観変化	異常なし

* 試験条件 【JS-HF41217 SR クリアー】【SP-SR 硬化剤 20%】【T-250】
【80℃ 60分 + 自然乾燥 24時間】【原反:ポリカエース EC100C 0.5mm】

* 上記耐性試験結果は、弊社における測定結果であり保証値ではありません。

* 本カタログに記載されている情報は、予告なく変更する場合があります。

作成:2022.02.10